



© 成田紹人 (studio BREMEN)



世の中の仕組みを変える、まさに「システムチェンジ」をめざすNPO法人として今年も歩んでまいります。 代表理事 平賀 貴幸

たすけあいのまちづくり

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

とむての森では昨年1人が育児休業に。そしてもう1人が療養のため休業し2人の欠員が出ている状態での事業運営をしなくてはならない時期に入りました。

私たちは「地域で最も働きやすい福祉の職場づくり」を1つの目標に据え、パート職員を含めた有給休暇の積極的な取得を推進、子育てしながら働く職員(男女かかわらず)ができるだけ早く退社できたり、看護休暇など(子ども以外の家族も含めて)の取得しやすい環境づくりを進めるなどしてきました。

育児休業についても積極的な取得を推奨しており、できるだけ父親である男性職員にも「子

どもの一番かわいらしい時間をお母さんに独占させるのはもったいない」ということや「人生の中で身分保障などを失わず、堂々と仕事を休めて自分の人生やかけがえのない子どもや家族と向き合える時間は貴重」だということを伝えながら、お父さんもお母さんも交代するなどして育児休業を取得して欲しいと考えています。

私は、育児休業や看護休暇というのは労働者の権利ではなく「子どもや家族の固有の権利」であると法的にも位置づけなおすべきだと考えています。だからこそ、積極的にこうした休業や休暇の取得を進め働きやすく、職員満足度の高い職場を育みたいのです。

こうした取り組みを進めることは、必ずサ

ービスを利用される皆さま。必要とされる皆さまに対して、更により良いサービスの提供という形でお返しできると考えます。

職員の皆さま。サービスを利用してくださっている皆さま。そして会員として支えてくださっている皆さま。とむての森は「福祉の職場で働く」というイメージを大きく変えることにも積極的にチャレンジします。

私たちは、行動し、発言するかで世の中の仕組みを変える、まさに「システムチェンジ」をめざすNPO法人として今年も歩んでまいりますのでどうぞ本年もご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。



特定非営利活動法人とむての森の前身は、障がいのある子供をもつ母親8人ではじめたサークルから始まりました。

サークルを立ち上げるきっかけとなった「北見たまねぎサークル」で母たちが知り合ったのは、今から20年前のことです。

たくさんの方々のおかげがあって、北見たまねぎサークルからとむての森サークル活動を経て、特定非営利活動法人とむての森が誕生しました。

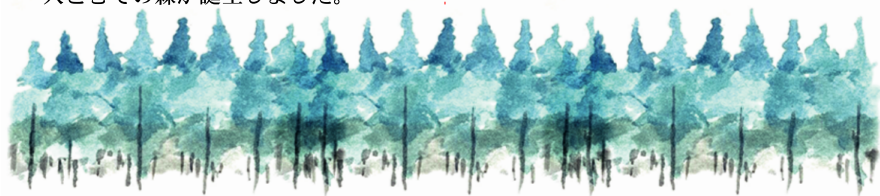
サークル時代、母たちとこんなサービスが欲しい、あんなことがしたいと語っていた夢を、ひとつひとつ実現しようと進んできました。

この度、これまでの感謝の気持ちを伝えるために、またひとつ夢を実現するために、とむての森初のビールパーティーの開催を計画しました。

これまで応援してくださった多くの皆様に、成長したとむての森を見ていただくことが、感謝の気持ちを伝えることになるのだと思っております。

まだまだ叶っていない夢がたくさんありますが、これからもあの頃の気持ちを忘れずに進んでまいります。皆様のご来場をお待ちしています。

文/ 弓山祐子



原点 回帰

ありがとうに
もっと
ありがとうを
込めて。



成功か、失敗か

文/ 伊藤栄一



前号でも触れたクラウドファンディングがよいよReady forにて公開されます。

12月は、生活支援事業所「ほっぷ」のスタッフを中心となり、返礼品の選定を行いました。その企画会議では、今まで「ほっぷ」が行なってきたこと、これから行うこと等を振り返ったり、再度共有したりと事業の方向性や想いの確認ができました。今回とむての森が行うCFは投資型ではありません。ご提案させて頂いている商品群の中からお好みのアイテムをご購入して頂く「購入型」です。さらに、今までとは違いとむての森会員限定ではなく、日本国内の全

インターネットユーザー、Ready forユーザーが対象です。公開期間は、45日間程度。ここ10年で法人の規模は以前よりも数倍大きくなりました。これと同様にお金の悩みも倍増しています。背負うものも多くなります。想いと重責は以前とは比べものになりません。とむての森が無くなれば困る人達も出てきています。とむての森は良くも悪くも生活に影響を及ぼすレベルまでに成長してきました。この新たに挑戦するCFが達成した場合、地域で頑張っている福祉事業所にもCFへの道が拓けます。とむての森はノウハウの

継承も喜んでさせてもらうつもりです。他人事ではなく自分事に捉え、ご支援をお願いします。

2月3日(sat)には、ライブやパフォーマンスを見れるイベント「Thanks Party」が開催されます。2018年は、とむての森の前身団体のサークル時代から数え20年を迎えます。昨年結成された実行委員会が中心となり準備や企画を練っています。皆様のもとにスタッフがチケットを販売しに伺いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

 <https://readyfor.jp>



Thanks Party

A feeling of gratitude so far

2018年2月3日(土)

ホテルロイヤル北見 5F 17:00~19:30

food - cash only -

- パール アズーロ
- ホテルロイヤル北見
- じんぎすかん屋 モンゴル
- まちの洋食屋 らぐう
- ペーカリーカフェ ローフ

drink - 3drink ticket ¥1,000 -

- サッポロビール
- オホーツクビール
- ノンアルコールビール
- 焼酎
- 日本酒
- ソフトドリンク各種

event - free -

- 16:50 OPEN
- 17:00 切り紙パフォーマンス
- 17:40 恵方ロール早食い競争(参加者募集)
- 17:55 マジックショー
- 18:20 大食いコンテスト
- 18:50 Special Live
- 19:30 CLOSE

※フードのご購入に関しては会場内での現金払いとなります。

※ドリンクの現金販売はしておりません。ドリンク交換の際はチケットをご提示下さい。

マジックショーの中で、お子様にお菓子やおもちゃのプレゼント

※イベント内容、出展者は変更になる場合がございます。



TOMUTE-ISM 法人理念研修 発表会を開催

4部門の事業計画概要

移動・居宅部門

【目標】増収・増益で充実した施設を持ち、地域資源活用の拠点。

【1年目】

●現状体制でも対応可能な範囲で利用者増を図り増収を計る。 ●職員採用(内定)で育成スタート

【2年目】

職員の育成が進み、支援範囲が広がり、より多くの利用受け入れ可能になる。収益幅も広がる。

【3年目】

●さらに育成が進み、行動援護従業者修了し行動援護サービス支援員も可能になる。●行動援護サービス利用者増、収益増

11月29日(水)、8月から4つの部門に分かれ、法人理念を基に今後の事業計画について会議を重ねてきた成果発表会を行いました。詳細は平成30年5月に予定している総会時に発表させていただきますが、何度も何度も話し合いをしていたスタッフの、今後の頑張りを見守ってください。



生活部門(ぼっく)

【目標】通所をしている利用者さん一人一人が「自分が主役の人生を楽しんでもらえる」ようにサポートをしていきます。

【1年目】

●現在行っている作業内容や活動を継続したうえで、利用者さんの「自己決定・挑戦・調和」をサポートする3つの新しい取り組みを行う。

- ①「自分で考え行動をする」力を伸ばす取り組み
- ②「新しい事にチャレンジをする」力を伸ばす取り組み
- ③「人との関わりを大切に」力を伸ばす取り組み

【2~3年目】

●3つの新しい取り組みの拡充
※就労部門全体で職業訓練を行う仕組み
※生産部門に関する助成金申請

就労部門(すてっぷ)

【目標】「他人と能力を比べる」のではなく、「自らの能力から最大限の力を引き出し、それを発揮できる活動」を提供できる事業所。

【1年目】

活動内容の整理、応用行動分析学を踏まえて細分化。能力を最大限に引き出すための専用のアセスメントシートの作成。

【2~3年目】

専用のアセスメントシートを踏まえて、活動内容の分業化、専門化を促進。必要に応じて、自らの能力を試すことができるための選択肢の拡充とそれらの機会均等のための活動。

児童部門

【目標】◆意思決定の尊重 ◆利用者自身が意思決定を出来る様になる為の自立支援。

【1年目】

○にんぐる:重度のお子さんと未就学児を対象にした児童発達支援事業所を併設して多機能型に→日常生活に基づいた自立支援の提供。
○の一む:中・軽度のお子さんを対象し、外部講師を招いての講座、教室を開催。その他公共施設を利用した屋外活動を展開→社会性の向上
○ぼっくる:従来通り飲食店をメインの就労を見据え、各種就労に必要なスキルや社会性を身につける為の支援を提供。※全事業所で利用者自身が活動内容を選べる選択制を導入

【2年目】

●1年目の内容を踏襲し、3年目の新体制の準備

【3年目】

○新規(4か所目)のデイの立ち上げ:未就学児を対象とした児童発達支援を併設。卒業後スムーズにサービスを移行するため、低学年を対象に、社会性の向上や日常生活にちなんだ支援を提供。
○にんぐる:新規デイを多機能型にするため、単独に戻す。前年通り、重度のお子さんを主な対象に、各種日常支援にちなんだ支援を提供。
○の一む、ぼっくる:前年通りの内容で支援を提供
※新規デイ利用者は学年があがったら保護者のニーズや能力に応じて各種デイサービスへ移行。



放課後等デイサービス「ぼっくる」
差波敏彦(29年7月入社)

NEW FACE ■ 子供達とも仲良くなれて、かわいくてしかたがない。

7月半ばから新しいスタッフとして働かせていただいております。半年がすぎて、やっと少しなれてきたところです。主に放課後等デイサービス「ぼっくる」を担当させていただいています。簡単ではありますが自己紹介をさせていただきます。

5年程前にヘルパー2級を取得して高齢者介護施設で働いておりました。そして今年3月に介護福祉士を取得しました。元々障がい者・障がい児の職場を希望していたのですがなかなか巡り

会えずにいました。そして今年6月通院介助で、ある歯医者に行ったところ偶然とむでの森求人募集の張り紙を見たのです。迷わず面接をして頂いて今に至っております。そして今、子供達とも仲良くなれ最近ではかわいくてしかたがない、と思うようになりました。これからもより良い支援ができるよう日々努力してまいりますので、至らないところもごさいますが、どうぞよろしくお願いたします。



放課後等デイサービス「にんぐる」
豊嶋泰輔(29年12月入社)

NEW FACE ■ 「すごい!」「面白い!」と思うことがたくさんある。

放課後等デイサービス事業所「にんぐる」所属の豊嶋泰輔です。この度、12月1日をもちまして常勤職員になりました。以前は同じ放課後等デイサービス事業所「の一む」に所属しておりました。以下、簡単に私の略歴を紹介させていただきます。

北海道北見市出身。北小学校、北中学校、北見北斗高校卒業。日本大学芸術学部へと入学しましたが、6年間通学の上、中途退学。昨年9月に北見に帰ってきました。その後、オホーツク若者サポートステーションに通いながら、社会人としてのマナーや、仕事のこと、経済のことなどを学びました。その頃就職

活動を開始し、「放課後等デイサービス」のサービスに興味を持ち、各職場見学や職場体験を経て応募。弊社NPO法人とむでの森に就職しました。就職後は介護職員初任者研修など資格を取りながら、毎日現場で多くの経験と学びを受けています。主に児童期の利用者さんと関わっていますが、みんなそれぞれ個性豊かで、私は活動の中で素直に「すごい!」「面白い!」と思うことがたくさんありました。子どもたちも少しずつ成長しています。私もできない・やらないと簡単に諦めずに、希望をもって働いていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。



笑顔にする人、なれる人。

パート・正社員 募集中

お近くにお仕事を探している方や、キャリアアップを考えている方などいらっしゃいましたら、ご紹介いただくと嬉しく思います。

障がい児(者)支援員

09:00~18:00(シフト制)

製菓・製パン製造スタッフ

06:00~18:00のうち、8時間勤務(シフト制)

調理・接客スタッフ

09:00~18:00(シフト制)

詳しくは、お問い合わせ下さい。(TEL.0157-32-8715)

パートスタッフ

- 〈給与〉時給810~1,350円
(職種、資格、時間帯により優遇)
- 〈休日〉週2日以上(事業所シフトによる/都合に合わせて融通可)
- 〈待遇〉各種保険あり。6ヶ月勤務以上は有給休暇あり。勤務評価によっては正規雇用登用あり。
※介護福祉士、保育士免許を持っている方、行動援護従業者養成課程修了者、又は、障がい者(児)支援2年以上の経験者優遇。

正社員

- 〈給与〉146,000円~
(学歴、資格、経験により優遇)
- 〈休日〉週2日+祝日分休暇あり(事業所シフトによる)
- 〈待遇〉各種保険あり。交通費(規定による)。資格・住宅・扶養など各種手当あり。キャリアアップサポート制度あり。
※介護福祉士、保育士免許を持っている方、行動援護従業者養成課程修了者、又は、障がい者(児)支援2年以上の経験者優遇。



A HAPPY NEW YEAR

I wish this year will be the happiest and the best for you



就業支援事業所 すてっぷ

文/ 井上涼太

昨年を振り返りますと、新たな取り組みとして職場見学会を開催しました。開催時期や段取りについては、改善の余地がまだまだありますが、実際に働いている姿や活動している姿を見られて良かったとの声を多くのご家族の方から頂くことができました。今後も引き続き、同様の取り組みをしていきたいと思えます。

実は、職場見学会の企画を進めながら、もう1つの話し合いが行われていました。今号の別枠にも記載されていますが「法人理念研修と事業所の3ヶ年計画」の話し合いが行われていたのです。

就労支援事業所「すてっぷ」は、これからどうありたいか？利用者さんのことやスタッフ、法人全体の中での「すてっぷ」のあるべき姿などを、スタッフ同士で話し合いました。

毎回1時間程度で完了させようと予定している話し合いも、話しが盛り上がるので、いつも3時間は話していたかなと思います。それぞれのスタッフが日々思っていることや、抱いている夢、未来を考える空間は楽しさでいっぱいでした。そして、それぞれの想いを合わせて、目標とする最終到達地点を決め、共有したのです。

その3ヶ年計画の初年度が2018年度となります。やることは山積み、やりたいことも山積み。時間もすぐに経っていく。だから、落ち込んでいる時間ももったいないのです。間違いなく前進する覚悟を決めた2017年。「働くこと」に向き合う2018年。上手いいかないことだってきっとあるでしょう。だけど覚悟を決めた私たちに怖いものはありません。かかってこーい！

今年もどうぞ、就労支援事業所「すてっぷ」とタフなお付き合いをお願い致します。

新しい年が素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。



移動支援事業所 とろっこ

文/ 山川圭一

さあ新しい年が始まり、皆さんは今年の抱負や目標は立てていますか？移動支援では新年になっても、皆さんおなじ流れで活動しています。支援を利用される方は成人さんが多いので、仕事後のアフターや休みに余暇活動が多く、活動中は小さな目標を立てて、少しずつ一人で出来ることを増やしていています。出来た時のみんなの笑顔は、スタッフのやる気を高めてくれています。

話は変わりますが、不定期で活動の様子をFacebookに上げていますので、ぜひご覧ください。

また新年度(4月)に向けパートスタッフも募集していますので、お知り合いに興味がある方がいましたらご紹介ください。

お願い：気温が低下しておりますので、汗をかく支援の時はタオルのご用意をお願いします。支援に関しまして日時・時間などの変更がありましたら、お早めにご連絡をいただけますようお願い申し上げます。

みんなの笑顔は、やる気を高めてくれている。



「働くこと」に向き合う2018年。



生活支援事業所 ほっぷ

文/ 田中豪樹

新年を迎え、皆様はどのような抱負をお持ちになりましたか？「今年こそ、〇〇をしよう」と心に誓った方も多いのではないのでしょうか？さて、私たち「ほっぷ」は来年度より活動場所が並木町にある「なみきハウス」へ移転になります。

昨年は、今までお世話になったみわハウスやのびのび2Fの大掃除を行いました。新年は、並木町にある「なみきハウス」の清掃や準備を行います。

「物を用意する」・「清掃をする」等、準備には色々あると思いますが「ほっぷ」では利用者さんに事前準備として説明するという心の準備を大切にし、新年も「ほっぷ」のメンバーが一丸となって頑張ります。



今年の干支は「戌」

文/ 弓山祐子

実は・・・私の〇回目の干支でございます。誕生日が来たら赤いちゃんちゃんこを着るのかって？とんでもない！！

今年こそ、人生初の真っ赤っかな下着を身に着けようかと……（やめてくれ～by家族が叫ぶ声）

冗談はさておいて、毎年思うことですが・・・今年目標！！

- ①家族で沖縄旅行に行く！
- ②痩せるぞ～5kg減のダイエット！

③やりかけのパッチワークを完成させるぞ～！

④断捨離宣言！片付けるぞ～

⑤諒と一緒に週に1度はウォーキング！

ひとつも実現することなく、何度新年を迎えたことか・・・今年こそは、今年こそは、何とかひとつくらいはやり遂げるぞ～・・・って、これも毎年初めに思うことなのだけれど・・・がんばる がんばろう



良い年末年始を過ごされたかと思いますが、油断して風邪などひかないよう体調管理に気をつけていきましょう。また気持ちも新たに、みんなで笑顔の絶えない一年にしていきたいですね。

先月はクリスマスのおードブル、ローストチキン、ピザと、たくさんご注文いただきありがとうございました。オードブルは初の試みだったのですが、これからも

っと喜ばれるものを作るための参考にしたいので、ご意見かせてください！よろしくおねがいます。

先月からご好評いただいている《デミソースドリア》、今月も引き続き提供いたします♪週末限定の《シフォンサンド》、ご要望があれば平日も対応できますので、ちょっとしたお土産などにいかがですか。

文/ 佐藤美保

ふんわりと甘い香りが嬉しい新商品。



バレンタインデーの贈り物にお使いいただいても、喜ばれそうな「シフォンサンド」です。



祝2018☆ 文/ 佐々木恵

2018、今年は佐々木恵年女でございます。と同時に厄年でもあるので、調子に乗ることなく(難易度★★★)健康第一で過ごしていきたいと思ひます。



さて、今年のみんなの畑は大豆を使った加工品作りに挑戦し、既存の野菜ジャムやケチャップの他に新たに大豆商品を作れるよう精を出したいと思ひます。その他にも、血糖値を下げる効果があり天然のインシュリンともいわれている菊芋の栽培に取り組んでいこうと考えております。

昨年同様今年も天候に恵まれる事を祈り、皆と一緒にステップアップできるよう日々精進してまいりますので、今年も1年みんなの畑みんなをどうぞよろしくお願いいたします。

豆乳フレンチロール 週末限定

自社農園「みんなの畑」で新開発している搾りたての豆乳で練り上げた優しい甘さのパンです。



美肌に嬉しい
ビタミンB群、
Eたっぷり



好きなことを貫く 文/ 伊藤栄一

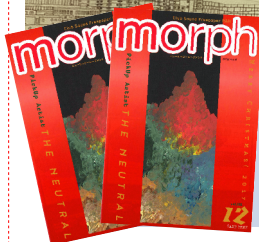
「roots! roots! roots!」が昨年末で終了し、2018年がスタートした。

1月号が皆様のお手元に届く頃、studioプレーメンのスタッフはroots!の作品撤収をしています。年が明け、新たに飛び込んできたミッションはクラウドファンディングの返礼品準備と2月3日(土)に開催するThanks Partyの会場内で販売をする新しいpostcardの総仕上げ。昨年末はカレンダーの販売が好評で、早めに売り切れとなった。制作途中で何人もの人に「値段が高いから売れない」と言われ続けたが見事に沢山売れた。売れる自信と計画があった。個性の強い独特な雰囲気を持つstudioプレーメンのアーティストの作品を商品化するのに世間一般的な商品と肩を並べても意味がないし、生産コストの面では確実に勝てない。況してや、競争するために時間と手間を割く労力が勿体無い。そんな時間は他で使った方が良い。

studioプレーメンの多くの作業は分業制。全部自分一人でやる

よりも得意な人が得意なことを実行する方が効率は良い。大人になって苦手なことを克服するために何時間も労力を費やすのはとても効率が悪い。上手く行かない場合は、早々に諦めてできる誰かに頼った方が良く、その時間を利用して自分にしか出来ない作業をした方が全体的に得るものは多い。一人でやり遂げるのは自己満足で会社にとっては、周りにノウハウが伝わらなかつたり、良い影響がでないためメリットがない。あくまで個人的な欲求にしか過ぎない。陰口や噂話、誤解をされようがバカな振りしてほしいという方が会社の利益や個人的な得を得ることがあるし、上手に使えばチームワークも生まれる。

好きなことを仕事にするには、日本は面倒臭い環境がフルコース並みに揃っている。そこに経済が絡むと尚のこと面倒臭い。子供の頃、周りの大人達に夢を聞かれ、それに答えると周りは笑顔になったが、大人になって夢を語っていると「い



CLOSE-UP ARTIST

12月の「morph-tokyo」掲載は弓山諒さん。

東京のライブハウスが発行する月刊誌12月号の表紙は、専属契約作家「弓山諒」さんの絵画が飾りました。

つまでも子供みたいに」と嘲笑され、ピーターパンと言われる。その背景には、「食っていけないから」や「経済的自立が一般社会のルールだ」等のつまらない理由だ。

この流れに乗らない人たちが芸術家と障害者で、彼らは夢に生きている。好きなことばかりでは無いが、私たちより比率は大きい。

そんな彼らが社会的敗者かと言うとそうでもない。生活できるだ

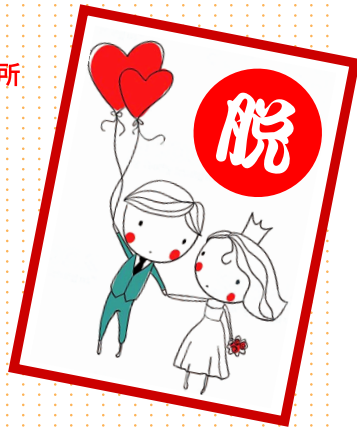
けの経済力はないのかもしれないが、必ずと言って良いほど周りに人がいる。孤独ではないのだ。

生きる上で必要なことは「金」か「生き甲斐」か。金から生き甲斐は見つからないが、生き甲斐を金に繋げることはできる。昨年末に依頼のあった原画売買は、購入者が1年考えてやっぱり購入したいとのことで話が纏まった。生き甲斐が金に繋がった瞬間だ。



**放課後デイサービス事業所
ぼっくる** 文/ 青山尚実

新年が明け今年の抱負は、「**脱独身!**」です。嘘です(笑)
今年自分も子供たちも「新しい事にチャレンジ!!」を抱負に掲げていきたいなと思います。
今年、就労のスタッフさんや利用者さんを講師に呼んで、働くことの大事さ、実際に働いている人の作業手順などを学び、農作業なども積極的に取り組んでいきたいなと考えています。
また、思春期に入り色々な面での葛藤が増えているので、正しく



人と関わる方法や気持ちの整理の仕方、自分の気持ちの伝え方を学んでもらえるようなカリキュラムを積極的に取り組んでいきたいなと思います。



**日中一時支援事業所
つくしんぼ** 文/ 菅波大輔

この時期になると毎年北見市では雪が降るのですが、当然のことながら今年も例年通り雪さんのお姿がお目見えとなりました。
というわけで、しゅんこうハウスでは子ども達と一緒にハウス前の除雪を行なっています。以前も何度か子ども達と一緒に除雪をした事はあるのですが、「毎度の事ながらよくこんな楽しそうにやれるよなあ」と、ママさんダンプに入っている、僕が運ぶ分の雪の量を微妙に減らしていきながら、子ども達の活動を横目に見ていて思います。
今回も皆えらく張り切って作業に取り組んでおり、ハウス前の駐車スペースでは飽き足らず、近隣住民の道路や玄関前まで範囲をのばしていました。
最終的には車がスムーズに通れる程きれいになり、本人達が納得するまで細かく仕上げています。(正直僕の方がやめたかったのですが、



子ども達のやる気におされ、結局やめるにやめられませんでした)寒い中、積極的に取り組んだ子ども達はボーナス報酬のツクを受け取り、皆嬉しそうにその後の買い物を楽しんでいました。
それぞれが小さな事であったかもしれませんが、つくしんぼでは昨年からの色々な事にチャレンジをし、今では少しずつその成果や効果が見え始めてきています。
今年も昨年行なってきたことをベースにしつつ、色々な活動を展開して子ども達のさらなる飛躍につながればと思います。



**放課後デイサービス事業所
の〜む** 文/ 小栗直基



新年を迎えましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。
お正月には普段会えない親戚が集まったり、ごちそうを食べたり、お年玉をもらったりと、子供たちにとっては楽しい出来事が沢山あったのではないのでしょうか!!
年明けに子供たちからどんな話

が聞けるのか、“お年玉でお買い物をしよう”の日には何を買うのか、今からとっても楽しみです。まだまだインフルエンザや天候の心配などもありますが、寒い冬を元気に乗り越え、みんなで楽しく活動していきたいなと思っておりますので、本年もどうぞよろしくお願い致します。



**放課後デイサービス事業所
にんぐる**

文/ 中島計樹

みなさん、本年もどうぞよろしくお願い致します。
毎年思いますが、一年経つのは早いですね。子ども達も、お年玉やおいしいご馳走で大満足したお正月を迎えたのではないのでしょうか?
そんな、楽しい冬休みも、もうすぐ終わってしまいますが、まだまだ冬の思い出を子供たちと作っていきます。また、インフルエンザの流行する季節ですが、手洗い・うがいを徹底し、寒い冬にも負けず元気に活動していきましょう。

放課後等デイサービス **にんぐる** の〜む **02** 月の予定表 放課後等デイサービス事業所にんぐるの〜む 毎週土・日曜日はお休みです。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
* *	* *	* *	* *	1 工作(鬼のお面) (50円)	2 節分 (100円)	3 お休み
4 お休み	5 お誕生日会 (100円)	6 ホットチョコレート (100円)	7 チエリング	8 ホットサンド (100円)	9 雪遊び	10 お休み
11 お休み	12 DVD鑑賞	13 雪遊び	14 バレンタインデー (100円)	15 お店屋さんごっこ (50円)	16 トレセン	17 お休み
18 お休み	19 読み聞かせ	20 ぬりえ	21 ジェンガで遊ぼう	22 シール遊び	23 DVD鑑賞	24 お休み
25 お休み	26 雪遊び	27 ペーパーサート	28 おつかいに行こう (お使いのメモと金額を ご用意をください。)	* *	* *	* お休み



皆さんは北見市を代表する食べ物と言えば、何を思い浮かべますか？メジャーどころでは焼肉だったり、最近ではたまこロとか塩焼きそばなんかも候補に挙げられるとは思いますが、僕はやはり古くから北見で根強く人気を誇っていた、今ではもう食べる事が叶わないメニューをメインに思い浮かべます。

上記で挙げたメニューは地域をPRする特産物といった意味合いも含まれており、イコール地元民のソウルフードと単純に結びつくものではないのかなという印象も個人的には否めません。

例えば帯広なんかでは豚丼が有名ですが、帯広市民のソウルフードと言えば「インディアンカレー」であるように、地元民の愛するメニューと、外部から来た人たちが支持するメニューは必ずしも一致するものではないと僕は思っています。

そこで今回は地元民という立場から、僕の好きな北見のソウルフードをいくつか挙げていきたいと思えます。

ちなみにこれは僕が個人的に北見のソウルフードと位置付けているものであり、イコール北見市民の総意ではございませんので予めご了承ください。一応僕も北見生まれ北見育ちなので、決して間違いではないとは思いますが…

○「三福」の焼きそば

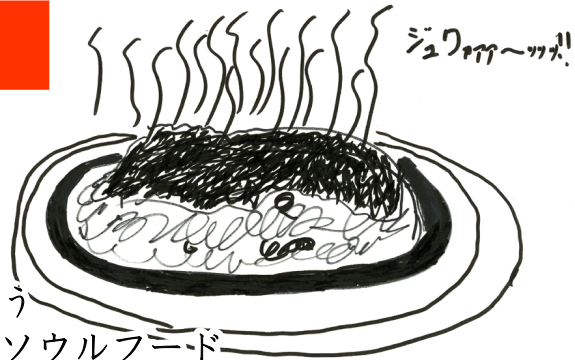
物心ついた時に初めて食べた「焼きそば」がこの店のものだったので、「焼きそば」とはこういう食べ物であると、小さい頃は思っていました。食べたことがある方は当然ご存知だと思いますが、この店で出している焼きそばは、あんかけ焼きそばです。ところどころ焦げ目がついた中華麺に、濃厚な味わいであるにも関わらず絶妙に麺と絡む中華あんが、この店の焼きそばの特色です。何せ量が多かったので、小さい頃は半分を食べるのがやっとでした。

◎「大国」の醤油ラーメン

◎「カムイ」の味噌ラーメン

同じラーメンということで同列に挙げました。夕陽丘通りの、中央小とNTTのある交差点を街の方向に曲がるとすぐの所に、10年ぐらい前まで「大国」はあったんですね。このラーメンは細麺タイプの鶏がらスープで、まさに昔ながらの中華そばという表現がピッタリだったと思います。口当たりはあっさりだけれど、シンプルで濃いめのしょうゆ味がクセになる一品でした。また、NHKラジオが店内のBGMだったのも印象的でしたね。

一方カムイは今も健在で、基本的にはここでしか味噌ラーメンは食べませんし、未だにここ以上の味噌



菅波が思う
北見市のソウルフード
～懐古編～

ラーメンに出会えていません。シンプルながらとても濃厚でコクがあるあの味は、未だ他の追随を許していないと思っています。僕はカムイと言え味噌ですが、醤油派が多かったのが個人的には意外でした。

○「VAN」のミートスパゲッティ

僕の最後の晩餐ランキング、ぶっちぎりでトップのメニューがこれです。楽器のドラムが天井からぶら下がる薄暗い店内…何が入っているか分からないサラダに、何となく甘い判断できるドリンクがオードブルとして出された後、マスターが運んでくる鉄板のミートスパゲティ…黒いソースからブクブクとマグマの様な気泡が溢れ、「ジュワァァァァーッッッ！！」と、けたたましく音を立てながら煙を上げるその様子は、他では決して見る事が出来ない代物でした。そのアツアツのソースの上に生卵をおとしてソースと絡めたその味は本当

に圧巻であり、口に運ぶ毎にうまさを噛みしめていたのをはっきりと覚えています。本当においしかったのですが、ただどんな味で何がどう美味しかったかと聞かれると説明のしようがなく、「なんかよくわからないけど美味しい」としか言いようがないのが、あのスパゲティの不思議な点であり魅力なのだと思います。

今回挙げたメニューのいくつかは既に食べる事が叶わないものであり、そういう意味ではもうソウルフードとは呼べないのかもしれないのですが、さすがにと、古き良きものを引き継ぎつつ、この街の地元民に愛される新たなメニューがこの先どんな生まれてくるものと信じています。今でもこの街には新しいものが増えていっているのですから。ていうかほんとに誰かあの味(主にVANのスパゲティ)を再現してください！まじで週2回ぐらいは通うんで！



ホームヘルプサービス事業所

どんぐり

文/ 向井 章人

今年もスタートしましたが皆さんいかがお過ごしでしょうか？

行動援護の利用者さんは風邪をひくことなく元気に活動することができています。

先月の会報で皆さんにお伝えしましたクリスマスプレゼント(温泉券)は、無事に行動援護の利用者さんに渡すことが出来ました。ご協力して頂いた方に心より感謝いたします。

利用者さんの調子も良く、ハイペースでアル

ミ缶を踏んでいるのでアルミ缶の在庫がほとんど無くなってしまっている状態です。お正月中に出的アルミ缶をお持ちの方は是非とも寄付して頂けると助かります。



放課後等デイサービス ほっくる 02月の予定表 ※毎週土・日曜日はお休みです。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
* *	* *	* *	* *	1 SST	2 節分	3 お休み
4 お休み	5 お茶会準備 接客練習	6 SST	7 手の洗い方	8 グループで次週作るものを考えよう	9 トレセン (グループで運動しよう)	10 お休み
11 お休み	12 室内活動	13 駄菓子を買に行こう <small>200~300円程度ご用意ください</small>	14 バレンタイン チョコづくり (100円)	15 グループで考えたものを作ろう <small>別途金額がかかります。200~300円程度</small>	16 お金の大切さを学ぼう	17 お休み
18 お休み	19 お茶会準備 接客練習	20 ベビーはたての佃煮 (100円)	21 SST	22 トレセン (グループで運動しよう)	23 洗顔の仕方	24 お休み
25 お休み	26 お茶会	27 掃除の日	28 おつかい練習 <small>お使いのメモと金額をご用意ください。</small>	*	* *	* お休み

今月もみなさまから寄贈をしていただきました。ご協力に感謝しています。ありがとうございます。(11/21~12/15現在)



- 西川 美夕紀 様
・アルミ缶
- 雨池 満誠 様
・加湿器・ウエス・ビデオテープ
- 宮林 幸子 様
・トイレットペーパー・ティッシュペーパー
- 本田 千鶴子 様
・アルミ缶
- 高橋 聡 様
・冷蔵庫・食器棚・洋服

- かがやきの里 様
・牛乳パック
- 中川 徳子 様
・玉ねぎ
- 亀田 祐美子 様
・ズボン
- 蛭子 克代 様
・トイレットペーパー
- 清尾 雅人 様
・玉ねぎ

- 柴山 ひみ子 様
・アルミ缶
- 馬淵 由美 様
・トイレットペーパー ・アルミ缶
- 中村 洋子 様
・アルミ缶
- 田中 亨 様
・人参
- 成田 千春 様
・男性用靴

平成29年度
新入会員様

私たちは皆様のご協力
で福祉活動を行ってます。
心から御礼申し上げます。
(12/15時点)

- ◆会員(議決権なし/寄付金あり)
・吉田 弘子 様

- ◆会員(議決権なし/寄付金なし)
・梅木 圭介 様

誰もが地域で
あたりまえに暮らせるために



児童課で下記の玩具を探してます

- 4~5歳児対象の知育玩具
 - 大きめのブロック
 - カルタなどのカードゲーム
 - プラレール等の動く玩具
- ご家庭で不要になったものがありましたら、
よろしくお願いたします。
- いつもトイレットペーパー・ティッシュペーパー・
タオル等のご寄付をいただき、ありがとうございます。
引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

古いタオルやシーツをお願いします

法人で使用するウエスが不足しています。古いタオル
やシーツなどの寄付をよろしくお願いたします。

筆、美術教科書、美術図鑑、動
物(生き物)・植物・乗り物・世
界遺産などの図鑑や写真集、
カラーボールペン、カラー筆ペンがございましたら、
寄贈お願いたします。



夢の貯金箱
わたしたちは日本財団「夢の貯金箱」を
応援しています。



●日本財団様が運営している「夢の貯金箱」は、みなさんの「夢」
を集めて大きくし、本当に支援を必要としている人たちに届ける
貯金箱です。(日本財団パンフレットより)
とむての森では本部隣のベーカリーカフェ ローフ前に「夢の
自動販売機」を設置しています。この自動販売機で飲み物を買
入ると、1本につき10円が、夢の貯金箱に寄付される仕組みと
なっています。みなさん、近くにお越しの際は、ぜひご協力をお
願いたします!

じぶんの買物でだれかを幸せにするしくみ。
イオン 幸せの黄色いレシート
since 2001

あなたがお買したい品物を購入して
レシートを一枚取りだす。
お買物が100円を超えれば1%の品物をその品別に寄贈します。

買物 → レシート → 選ぶ → 1% → 幸せ!!

●とむての森はイオン北海道(株)イオン北見店様の「イオン・デー」
に実施されている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」
に登録をさせていただいています。毎月11日は「イオン・デー」
です。イオンで買いたく物をして、黄色いレシートを「とむての森」
のBOXに入れてくださいね!! よろしくお願いたします。

●会員募集
私たちは皆様のご協力
で福祉活動を行ってます。

- ・とむての森のサービスを利用してみたい方。
 - ・ヘルパーの仕事をしてみたい方。
 - ・応援して下さる方
- 正会員 7,000円/年 (総会議決権あり)
会員 2,000円/年 (総会議決権なし)
ボランティア 2,000円/年 (総会議決権なし)
賛助会員 一口 3,000円/年 (総会議決権なし)
- ※詳しくはお問い合わせ下さい

●苦情対応担当スタッフ

- * 就労支援事業所「すてっぷ」 荒谷 晴日
- * 生活支援事業所「ほっぷ」 近井 修
- * ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」高橋 治仁
- * 移動支援事業所「とろっこ」 山川 圭一
- * 放課後等デイサービス事業所「にんぐる」中島 計樹
- * 放課後等デイサービス事業所「の一む」 寺澤 絵奈
- * 放課後等デイサービス事業「ぼっくる」 青山 尚実
- * 日中一時支援事業所「つくしんぼ」 菅波 大輔
- * 相談支援事業所「りーふ」 吉野 友美

TOMUTE NO MORI NETWORK

- ふれあい@とむてホーム
- ふれあい@あったかホーム
- ふれあい@しゅんこうハウス
- こうえんハウス
- ほくおうハウス

・本部・ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」・移動支援事業所「とろっこ」・就労支援事業所「すてっぷ」
・ふれあいホーム「のびのび」1号館・地域たすけあい&とむてサロン「きっじゅ」

北海道北見市公園町166番25 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
携帯 080-1892-4918 MAIL tomute-magate@docomo.ne.jp

・ベーカリーカフェ ローフ・生活支援事業所「ほっぷ」・studioブレーメン・ふれあいホーム「のびのび」2号館
北海道北見市公園町166番29 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716

・日中一時支援事業所「つくしんぼ」・ふれあいホーム「のびのび」3号館
北海道北見市春光町1丁目24-9 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716

・放課後等デイサービス事業所「にんぐる」・相談支援事業所「りーふ」
北海道北見市公園町137番48 TEL/FAX.0157-22-8771

・放課後等デイサービス事業所「の一む」
北海道北見市北央町90番地8 TEL/FAX.0157-24-8003

